

# さくらの木の 3月

桜川市立生涯学習センター・桜川市立図書館通信 vol.10 2026年3月10日発行

## さくらすトピックス

### 稀代の動物画家 藪内正幸 原画展・講演会 開催

2/21(土) さくらす1階クリエイティブハブにて、動物画家・藪内正幸氏の長男で、藪内正幸美術館の館長を務める藪内竜太氏をお招きし、講演会が行われた。

「好きこそものの上手なれ」と題し、動物好きの少年だった藪内正幸氏が動物画家として出版社に採用されるに至った経緯、血管の1本まで写真より詳細な絵を描いたという動物画家としての情熱的な姿勢や信念といった、知られざる藪内正幸氏の人生をお話いただいた。

講演会の様子



参加された方々にとっても、作品が生み出される経緯を知るだけでなく、子どもに本物と触れ合わせることで、好きなことに取り組んでいる子どもを周りの大人が見守り助けることの大切さを改めて感じる機会となったことと思う。

その前後の期間である1/31(土)~3/1(日)には、1階総合受付前通路にて原画展が行われた。

展示スペースには、藪内正幸氏が描いた20点の原画が並べられ、来館者の目を引いた。毛や羽の1本から繊細に描かれ、動物たちの生きている姿を写し取ったかのように思われる、可愛らしく美しい作品がさくらすの通路を彩った。書籍に掲載されているものを見るのとは、また違った魅力を感じられる空間となった。

展示スペースの様子



さくらすの1周年月間は3月に入り、終わりを迎えた。数々のイベントに参加していただいた皆様のおかげで、大成功で終わることができた。

さくらすではこれからもたくさんのイベントを開催する予定なので、ぜひチェックして、参加してほしい。

### 『劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』上映会開催

2/14(土) 14:00から、1階やまなみホールにて『劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』上映会が行われた。

本作は、かつて集まって遊んでいた幼馴染6人を中心に繰り広げられる物語。そのうちの1人で、事故で死んだはずの女の子が突然メンバーの1人の前に姿を現し、「お願いを叶えて欲しい」と告げる。やがて、幼馴染6人は再び集まることになる。彼女の叶えてほしい願いとは、彼女・彼らが心に抱えていたものとは何なのか。

あたたかな感動の物語が、参加者と会場を包み込んだ。今後のさくらす上映会も楽しみに待っていてほしい。



会場入口の様子

## さくらすスタッフの偏愛読書案内

### 前向きに生きることの大切さを教えてくれる本たち



脳卒中で倒れ、右手右足が動かず、ほとんど話すこともできない状態から立命館アジア太平洋大学 (APU) 学長職に復帰することを目標にすえ意欲的にリハビリに励む著者。元の自分と同じようには生きられないという運命を受け入れ、前向きに生きる姿に我を振りかえさせられる。

**復活への底力**  
運命を受け入れ、前向きに生きる  
出口治明/著、講談社、一般/916/P'グ



幼くして重い病を抱え、長期間の入院生活を続けなければいけない子どももたくさんいる。そんな子どもたちに寄り添い、つぶらな瞳で思いを聞いてくれる犬たちの存在は、計り知れないものがあるのだろう。

**犬が来る病院**  
命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと  
大塚敦子/著、細谷亮太/監修  
KADOKAWA/角川文庫、ミライ文庫/493.9/材



もし、目が見えなくなったらどうする？ 一白鳥さんのように自分の趣味をたのしむことができるだろうか。白鳥さんは水戸在住ということもあり、「あの街中を歩くときは・・・バスに乗るときは・・・大丈夫なの？」と、想像してしまいます。

**目が見えない白鳥さんとアートを見にいこう**  
川内有緒/著、集英社インターナショナル  
一般/706.9/加

## 人は、困難に立ち向かえる力を 持っている。

(担当：ベリーベリーブック)



人は誰でも自立したいと願うもの  
—でも、自立って何だろう？  
24時間介助で自立生活をしている重度脳性麻痺者の上田さん。上田さんの人生を介助者である大学生の著者が聞き取り、卒論としてまとめたのがこの作品。

**ひらけ！モトム**  
大学生のぼくが世田谷の一角で介助をしながら書いた、団塊世代の重度身体障害者・上田さんの人生  
若下紘己/著、出版舎ジグ、一般/289.1/ワ



認知症になっても、蛭子さんは蛭子さんであることに変わりはない！  
いつもそばで支える妻・悠加さんと周囲の関係者による思いも垣間見ることができる。超高齢化社会となった現代、誰もが直面する可能性がある認知症。蛭子さんに相談すれば、心が“楽”になりそう！

**認知症になった蛭子さん**  
蛭子能収/著、光文社、一般/493.7/E'ビ



「まだ自分にもやれることがある」と生きることを選んだ船後さん。同じような立場の仲間を勇気づけ、活動の場を広げてゆき国会議員へ。  
毎日笑顔の練習を欠かさないという船後さんが、一歩一歩社会を変えていこうとする姿に背中を押される。

**車いすで国会へ 全身マヒのALS議員**  
船後靖彦/文、加藤悦子/文、堀切リエ/文  
子どもの未来社、児童/289.1/丸

手順1

電子図書館にログインします。利用者IDとパスワードを入力するとこの画面になります。



手順2

検索欄に自分が探したい本のキーワードを入力します。入力が完了したら「検索」をタッチします。



手順3

検索結果が表示されます。下にスクロールするとさらに結果を見ることができます。



下に動かします

手順4

探している本が見つかったら、「借りる」をタッチします。



手順5

この画面が表示されたら貸出完了です。すぐに読みたい場合は「今すぐ読む」をタッチしてください。



本は返却日を過ぎると自動で返却されます

次回のミッション ▶▶ 電子図書館の本を予約してみよう!

館長の部屋

ユーモア溢れる館長によるコーナー  
広い知識と視野で、いつも見ることのできない世界をお届けします!

1周年記念月間を終えて

絵本作家のおはなし会、安達勇人さんのLIVE、動物画家の原画展、映画上映会、クロスワード、各種ワークショップ等々、様々なイベントを実施しました。準備から含めるとスタッフは大変でしたが、反面とても楽しそうに取り組んでいました。

個人的には人生初の「お菓子まき」が印象的でした。予想以上に多くの方が集まり、お菓子は〇万円分準備しましたが、ひとつも取れなかったと嘆いている方もいて申し訳ない思いです。初めてだということでご勘弁ください。言い訳ですが、まんべんなく投げるのは思ったより大変でした。事前に練習をしましたが、当日は追い風が吹いており、前のほうにいる人にあまり届かなかったようです。またやります! その時はもっと上手に投げられるように猛練習しておきます!

ちなみに駄菓子だけでなく、節分の豆(袋入り)や1周年記念ののし入り紅白餅もまきました。これは駄菓子より数が少なかったのでもらえた人は幸運です。

さて、1年経って今後はさくらすの本質が問われる時期になります。お祭り気分は切り替えてもう少し真面目な館長になります。と、思っているものの多分無理ですね。本当は威厳に満ちた堂々たる館長でありたいのですが、出来ないことはしないようにします。



もうお祭り気分はおわりだからね!

みんなの大ピンチ!! Vol.2

学校に行くと、ハンカチを忘れてしまいました。



頭髪服装検査の朝かばんに入れたのに、どのポケットにもない...  
なのに、帰り際にかばんの底からひょっこり現れる...不思議なんだよね...

大ピンチ度: C (さくらす調べ)

担当: MIKEより

うーん...



大ピンチ度 (さくらす調べ)

- A: とっても大ピンチ!
- B: まあまあ大ピンチ!
- C: ちょっとピンチ!
- D: ピンチかも!

ごじまん 5時MEN's

スタッフのお楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品を紹介するコーナー。今号の担当はスタッフ焼鮭さんです。



お昼ご飯にスープがあるといいな、と思い購入したスープマグ。いつものお昼ご飯にプラスしてスープ付きの日があると、満足感があります。美味しいスープを作って持っていきたいので、まずは自分でも作れそうなレシピを探しています。

興味 がわいたあなたにオススメの本

一生使えるスープと汁もの大全  
吉澤まゆ/著 池田書店  
一般/596/33



さくらすの木で紹介した本はメディアマウンテンDで展示をしています。

ぜひチェックしてね!



桜川市生涯学習センター さくらす  
(桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館)

住所: 〒309-1214 桜川市東桜川1丁目21-1  
電話: 生涯学習センター 0296-71-7702  
図書館 0296-71-7707